

出前講座 「一関遊水地事業について」

- 開催日時：平成27年1月27日（火）10時40分から11時25分
- 開催場所：一関市立南小学校
- 参加者：3年生児童 87名

国土交通省岩手河川国道事務所では、総合的な学習の一環として出前講座を開催しております。

平成27年1月27日（火）一関市立南小学校の多目的ホールにおいて出前講座が開催され、3年生児童87名が参加しました。

講師の工務第三課外山課長から北上川についての概要や昭和22・23年に一関地域を襲った「カスリン・アイオン台風」での一関地域が受けた被害の様子や過去に起こった大洪水の状況、また水害常襲地帯である一関地域の洪水対策として、一関遊水地事業の果たす目的や役割、洪水時の心構えなどについて説明がありました。

児童の皆さんからは洪水の際に「避難する途中で親とはぐれたらどうしたらよいですか」とか「高い場所がないときはどこに逃げたらいいですか」など沢山の質問が出され、特に防災に関して興味を持てたようでした。

今日の出前講座を通じて、児童の皆さんは、自分達の住んでいる一関地域が、過去に何度も大洪水に見舞われてきたことや一関遊水地をはじめとした洪水対策により、一関地域がどのように守られているのか学習出来たようでした。



工務第三課外山課長による講義が行われました。



児童の皆さんは熱心に話を聞いていました。



講義の後には沢山の質問もできました。



今日はどうもありがとうございました。